



Pyramix 15.0 Hotfix 1 Release Notes

Mixer Configure ページ

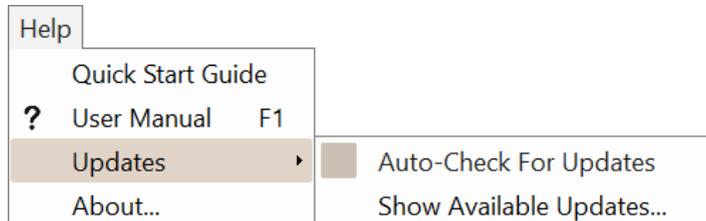
- UI の再設計
- ディスプレイのスケーリングをサポート
- 制限事項
 - Strips と Busses は別々のセクションであり、ミキサーが Standard モード時のようにミックスすることはできません。
 - Configure モードに入ると、Bus の順序がリセットされます (Strip の隣にある Bus は Mixer の右側に配置されます)。
 - Bus は移動できません。

New MassCore RTX 4.5.3 engine

MassCore RTX64 バージョン **4.5.3** は、Windows 11 の 2025 年 6 月アップデートをサポートしています。
注意: RTX64 Runtime は、Windows 11 24H2 OS ビルド 26100.4349 (2025 年 6 月 10 日 - KB5060842) と互換性がありません。この問題を解決するには、RTX64 を使用するために Windows 11 24H2 OS ビルド 26100.4351 (2025 年 6 月 11 日 - KB5063060) をインストールしてください。
Windows ビルドのバージョンを確認するには、Windows の検索フィールドに「PC について」と入力してください。

MTPortal サポート

Pyramixの新しいバージョンが利用可能になると、ユーザーに通知されます。



- アップデートの自動チェックは無効にできます。
- *Show Available Updates* をクリックすると、MTPortal が開き、アップデートをダウンロードできます。
- 新しいバージョンをダウンロードするには、MTPortalをコンピューターに手動でインストールする必要があります。[Merging Technologies | Support | MT Portal](#)
- [Mergingアカウント](#)からPyramixを手動でダウンロードすることも可能です。
- MTPortal では、ファームウェア、ANEMAN、MTDiscovery など、他のMerging Technologies製品用の新しいファームウェア等もダウンロードできます。
- MTPortal の使用方法については、[このページ](#)をご覧ください。
- インターネット接続が必要です。



Clip Envelope の編集 - 動作が変更されました

Envelope の編集方法が変更されました。

クリップエンベロープ編集 - 動作が変更されました

- 修飾キーを押さずにエンベロープポイントをクリック
 - 選択したクリップグループ内の同じ/整列したポイントと同様に、そのポイントを移動します。
 - ポイントの移動中に:
 - そのポイントの前後にある別のポイントをタッチすると、移動がブロックされ、前のポイントまたは次のポイントは変更されません。
 - 移動中にCtrlキーを押しながら、そのポイントの前後にある別のポイントをタッチすると、そのポイントが削除されます。
 - H キーを押すと、ポイントは水平方向のみに移動します(時間のみ変更)。
 - V キーを押すと、ポイントは垂直方向のみに移動します(ゲイン値のみ変更)。
 - B キーを押すと、ポイントは前のポイントと同じゲイン値に強制されます。
 - N キーを押すと、ポイントは次のポイントと同じゲイン値に強制されます。
- エンベロープの線(ポイントの外側)を修飾子なしでクリックすると、
 - その線に新しいポイントが作成されます。
 - その後は上記と同じ動作と修飾子が適用されます。
- Shift キーを押しながらエンベロープポイントをクリックします。
 - 選択されたすべてのポイントが移動します。
 - 上記と同じ動作と修飾子が適用されます(ただし、B キーと N キーは複数ポイント選択には適用されません)。
- Ctrl キーを押しながら、エンベロープポイントまたは線上のポイント間をクリックします。
 - 現在の選択範囲の両境界に 2 つの新しいポイントが作成され、選択範囲の境界外でエンベロープ線分が変更されないようにします。
 - これで選択範囲全体を垂直方向に移動できます(ゲインリミング)。
- Ctrl + SHIFT キーを押しながら、エンベロープポイントまたは線上のポイント間をクリックします。
 - ペンモードをオンにし、自由に描画できます。
- Ctrl + Alt キーを押しながら、エンベロープポイントまたは線上のポイント間をクリックします。
 - 消しゴムモードをオンにし、ポイントを自由に消去できます。

トラックと Strip のシンク - 動作が変更されました

- トラックは常にミキサーの順序に従います。
ヒエラルキー: Mixer > Timeline tracks
- トラックタブ(ビデオトラックを含む)でトラックを移動すると、タイムラインもそれに従います。ただし、その後ミキサーで変更を行うと、タイムライントラックの順序が再編成されます(下記参照)。
- Mixer で Strip または Bus を移動すると、トラックは Mixer の順序に従って並べ替えられます。ただし、接続されていないトラックの位置は可能な限り維持されます。
- Free Track groups
割り当てられていないトラック(オフ)は、可能な限りタイムライン上の同じ場所に残ります。



Track Tab(ビデオトラックを含む)でトラックを移動すると、タイムラインもそれに従います。

Mixer で Strip または Bus を移動すると、トラックは Mixer の順序に従って並べ替えられます。

- Source / Destination

Mixer で新しい Strip を作成すると、すべての Source Group と Destination Group に新しいトラックが作成されます。

Mixer で Strip を削除すると、すべての Source Group と Destination Group から関連するトラックが削除されます。

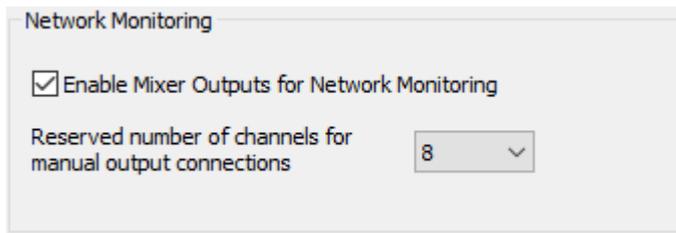
Source / Destination Group に割り当てられたビデオトラックは、トラックグループの一番下に移動します。

Source / Destination Group に含まれないトラックは、一番下に移動します。

Network Monitoring (Beta)

ネットワーク モニタリングは、Pyramix 設定でのみ有効にできるようになりました。これはユーザー関連の設定であり、プロジェクトに依存しなくなりました。

この機能は現在開発中です。

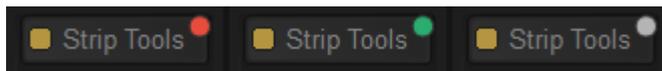


その他の変更と改善

- Mixer での複数選択 (Ctrl+Shift)
 - パンナーが以下のコントロールで機能するようになりました: ON/OFF ボタン、ゲイントリム、ゲインプロンプト、Preボタン、ゲインロータリー、Clear および Reset (パンナーまたはルーターモード)。
 - Solo, Mute, Solo Safe (Strip と Bus), Phase, Pre フェーダー (Strip と Bus), Repro, Dither
 - Strip:Busセンド, Mix Group, Auxバス、AuxGroup センド、Auxバス & Group Pre
 - VCA: ON/OFF オフボタン

- オートメーションの Isokate インジケーター

オートメーションの状態(アイソレート)が、視認性向上のため白色に変更されました。

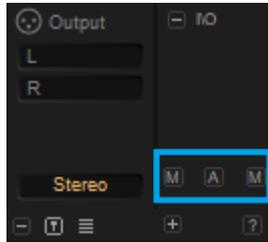


- Mixer - Object Bus, Mix Group, Mix Bus collapsed
 - 折りたたんだ状態でも、Object Bus の ON/OFF と、Mix Group と Mix Bus の Object Sage ボタンが使用できるようになりました。
- Mixer - Bus の Show/Hide (表示/非表示) ボタン



右下にある3つの新しいボタンを使用して、ミキサーのバスの表示/非表示を切り替えることができます。

- マスターの表示/非表示: Mixer bus の表示/非表示を切り替える。
- Aux Bus / Group の表示/非表示: AuxバスとAuxグループの表示/非表示を切り替えます。
- Mix Busses / Group の表示/非表示: ミックスバスとミックスグループの表示/非表示を切り替えます。





Fixed Bugs in Pyramix 15.0 Hotfix 1

- 340744 Fixed 新しく作成されたスピーカーセットを表示するには、モニタリングセクションを再起動する必要があります
- 350271 Fixed “Level Meter” 設定のUIが新しいミキサーUIと一致するようになりました
- 340741 Fixed SSL UF8 使用時に Pyramid と実際のプリアンプのゲイン値が一致しない
- 350053 Fixed “balance” モードでのステレオオブジェクトの間違ったDolby Atmos Renderer メタデータ
- 343654 Fixed MXFのオーディオがビデオと同期していない
- PMX150-429 Fixed ISIS Fader のコネクションの問題
- PMX150-351 Fixed Monitor の Talk がPmxの再起動で正しく再現されない
- PMX150-160 Fixed Fader Editor が数値で編集できない
- PMX150-449 Fixed Mixer の Strip / Bus を移動すると、トラックタブをリフレッシュする必要があった
- PMX150-452 Fixed Mixdown 後に Bus が反転することがあった
- PMX150-444 Fixed Mixer をリビルドすると サイドチェーンが動かなくなる
- PMX150-410 Fixed SSL UF8 のトラック名が表示されない
- PMX150-363 Fixed S3 で AUX の Solo ボタンが動作しない
- PMX150-276 Fixed Auxグループ/ミックスグループがトラックとStripの同期を解除する
- PMX150-296 Fixed 複数の Strip を削除するとトラックが乱れることがある
- PMX150-378 Fixed VCAを移動すると、トラックヘッダーのVCA名が正しく表示されない
- PMX150-441 Fixed トラックヘッダーのトラック接続ポップアップメニューで、選択したトラックエントリの前に誤ってチェックマークが表示される
- PMX150-188 Fixed パンナーにマウスオーバーすると、誤った情報文字列が表示される
- PMX150-433 Fixed Network Monitoring がランダムに有効になる
- PMX150-408 Fixed パンニングバスの下にAux Group を追加
- PMX150-369 Fixed 一部のプロジェクトで非リアルタイム Mixdown が起動しない(Automated Control の接続時)
- PMX150-409 Fixed Mixdown & Mixer がプラグインを再構築する問題(Izotope、Phoenix Verb)
- PMX150-269 Fixed 新しいプラグインをスキャンした後、使用するにはアプリケーションを再起動する必要があった
- PMX150-264 Fixed 録音中の波形表示



- PMX150-382 Fixed Mixer VST Routing ウィンドウの大きなバスサイズ
- PMX150-431 Fixed 選択したすべてのトラックでパンが機能しない問題
- PMX150-155 Fixed VS3 プラグインタブの挿入順序
- PMX150-280 Fixed Object Bus を折りたたんだ状態でも ON/OFF が表示されます (Mix Group/Mix Bus も同様)
- PMX150-265 Fixed Settings - Toolbar configuration - テキストが正しく表示されない
- PMX150-436 Fixed Automation Isolate タグが黒/暗すぎる (白に変更)
- PMX150-423 Fixed Final Check のラウドネスとタイムが小さすぎる
- PMX150-425 Fixed Final Check の表示スケーリング
- PMX150-359 Fixed Dual Pan - Rear view でマウスを使って右チャンネルを移動できない
- PMX150-379 Fixed クリップポイントがクリップの外側に表示される
- PMX150-182 Fixed Editor Tab: 編集可能なフィールド
- PMX150-426 Fixed Off line クリップを黄色に戻す
- PMX150-386 Fixed サイドチェーン - VST のストリップのチャンネル数が一致しない
- PMX150-435 Fixed 一部のMXFファイルでアプリケーションがフリーズする
- PMX150-435 Fixed ビデオオーバーレイのサイズが小さすぎる (値がフォントサイズに変更されました)
- PMX150-414 Fixed Anemanがインストールされていないというエラーメッセージ (VS3コントロールパネル)
- MLM user ライセンス作成時に管理者権限
- PMX150-412 Fixed オートメーション/エンベロープ編集でコントロールの動作が反転し、既存のポイントが上書きされる
- PMX150-402 Fixed 一部のシステムで、システムロケールが英語以外の場合、MassCoreがNICの物理アドレス (MAC) を取得できない
- PMX150-396 Fixed auto return cursor 時にナッジ後にビデオプレーヤーが動作しない